

# 地域部

東京の治安を守る110番

事件 事故 助けて! そのとき **110番**  
 悩み・心配 **#9110**

## 110番で伝えてほしいこと

- 何があったのか
- 場所 (住所や目標となる店舗や建物、階数等)
- 通報の何分前のことか
- 被害や目撃の状況、けが人の有無
- 犯人の性別、人数、年齢、服装や逃走方向等

住所が分からないときは、交差点名や建物等の目標物を伝えてください。

また、交通標識や信号機の管理番号で通報 (発生) 場所の特定ができます。

電柱や自動販売機には住所が表示されているものもあります。



「助けて!」 緊急を要するあなたの訴えに素早く対応するため、通信指令本部では、最新のシステムを駆使する経験豊富な110番無線指令担当者により、通報と同時に現場の警察官等に指令を行っています。通信指令本部は、110番への迅速な対応と正確な指令という通信指令業務を通じて、東京の安全と安心を守っています。

通信指令センター

## 110番通報があった場合



110番の仕組みについて、詳しくはこちらをご覧ください。



## 令和4年 110番入電状況

総入電件数	約187万件
平均入電件数	約5,100件 (1日平均)
最多入電事案	交通事故 (約21万7,000件)

### 事件・事故などは

#### 緊急通報ダイヤル110番

- たった今、犯罪被害や交通事故に遭った
  - 事件や交通事故を目撃した
- という場合に**110番通報**してください。

### 悩みごと・心配ごとなどは

#### 警察相談ダイヤル#9110

- 警察署でも相談を受け付けています。
- 警察相談ダイヤル#9110にかけると、警視庁総合相談センターにつながり、相談内容に応じて、専門の窓口をご案内しています。

**110番**

**#9110**